

平成28年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.1)

平成28年4月22日
網走西部地区水産技術普及指導所

4月20日に雄武地区でホタテガイ浮遊幼生調査を行ったので結果をお知らせします。

- ・ホタテガイラーバの出現はありませんでした。
- ・その他二枚貝は5.7個/トンでした。
- ・珪藻類が多く、サンプル海水は緑色でした。
- ・大型珪藻のコスキノディスカスも確認されました。

○浮遊幼生調査

- ・ホタテガイラーバ 0個。 その他二枚貝8個(5.7個/トン)。

調査日	雄武	
	鉛直1回曳き	
サイズ(μ)	個	個/m ³
130~		
140~		
150~		
160~		
170~		
180~		
190~		
200~		
210~		
220~		
230~		
240~		
250~		
260~		
270~		
280~		
290~		
300~		
合計	0	
他2枚貝	8	5.7
ヒのう胚期		
トビビンガリア		
デアラリア		

図1 浮遊幼生殻長組成の出現状況

○沿岸環境

- ・調査点の水温は4.3~1.5℃でした。
(前年同時期の沙留地区より2~5℃低い値でした)

表2 沿岸環境の観測結果

調査日	雄武	
	4月20日	
水深(m)	水温℃	塩分psu
0	4.3	31.63
5	2.2	32.04
10	1.5	32.50
15	3.0	33.15
20	3.0	33.17

調査日	参考)H27 沙留		紋別	
	4月23日		4月23日	
水深(m)	水温℃	塩分psu	水温℃	塩分psu
0	6.8	32.97	7.2	33.90
5	6.8	33.15	6.5	33.34
10	6.3	33.32	6.3	33.53
15	6.3	33.34	6.2	33.58
20	6.3	33.33	6.2	33.58

○他地区の状況

- ・枝幸地区で4月14日に調査を行い、平均1.0個体/m³、殻長140~150μmが出現しました。水深10mの水温は5.3℃で、平年並でした。

○次回調査予定

- ・4月25日(月)に雄武地区で浮遊幼生調査を予定しています。